

枚方市の下水道ビジョンと経営計画について

1. 策定の趣旨

(1) 下水道ビジョン

枚方市の下水道事業は、快適で衛生的な生活を支え、水環境の保全に大きな役割を担う汚水事業と市民のみなさまに安全・安心をお届けするため、大雨による浸水からまちを守る雨水事業に取り組んできました。

本市の下水道は環境に優しい、汚水（家庭の台所やトイレの水や工場排水など）と雨水を分けて排水する分流式下水道を採用していますが、汚水整備につきましては、昭和30年代から取り組みを進め、現在人口普及率が9割を超え、建設の時代から維持管理の時代を迎えています。

このため施設の老朽化の問題や阪神淡路大震災、東日本大震災などを教訓とした耐震化の問題にも対処していく必要があります。

また、人口の減少傾向や節水意識の向上により、下水道（汚水）使用料の減少が予想され、下水道事業の財政運営は厳しさを増しています。

一方、雨水整備につきましては、近年の局地的集中豪雨などによる災害に対する備えや対応など厳しい課題があります。

このような現状を踏まえ、より効果的で効率的な下水道事業をめざし、枚方市は平成23年4月に下水道事業に地方公営企業法の適用を行い、同時にそれまで下水道事業を行ってきた下水道部と既に地方公営企業である水道局の組織統合を行い、上下水道局として再出発を果たしました。

本ビジョンにおきましては、これらの課題に対応するために枚方市がめざすべき概ね10年後の下水道事業の方向性を示し、次世代に安心して引き継いでいける施設の構築や健全な事業経営を進め、市民のみなさんに安全と安心をお届けしたいと考えています。

(2) 経営計画

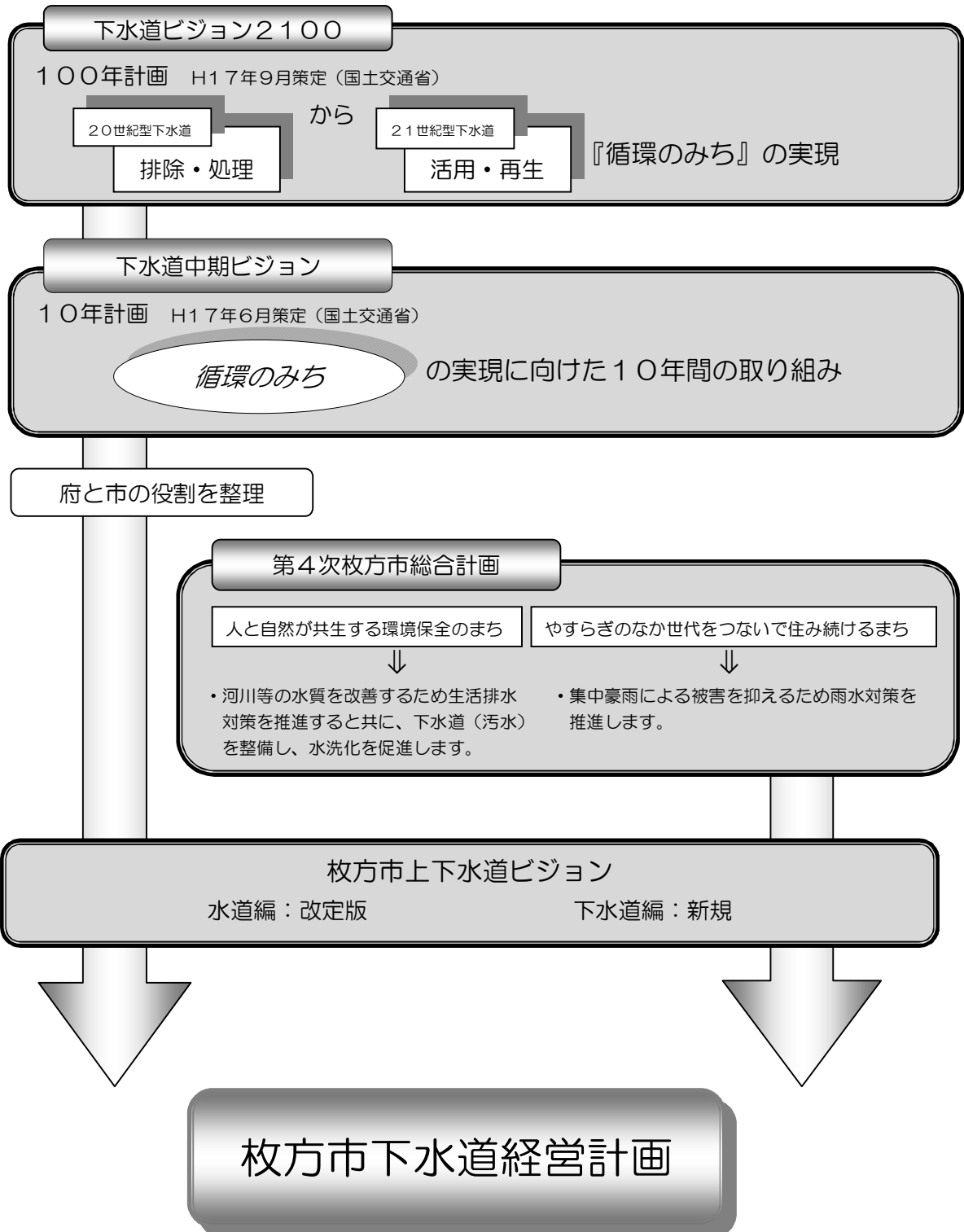
枚方市の下水道事業のめざす基本的な方向性につきましては、「枚方市上下水道ビジョン（下水道編）」に示すものの、経営の視点に重点を置き今後10年間のより具体的な方向性を示すものとして「枚方市下水道経営計画」を策定するものです。

市民のみなさんに安心して快適な生活を送っていただくためには、安定的な下水道事業の経営は不可欠なものです。

経営計画は、ビジョンで示した「課題の解決に向けた方針」のより具体的な方向性を示し、安定的な下水道事業の経営をめざすものです。

2. 策定の体系

下水道ビジョンは、『第4次枚方市総合計画』を上位計画とし、その中の基本目標である「人と自然が共生する環境保全のまち」と「やすらぎのなか、世代をつないで住み続けるまち」に基づき、また、国土交通省策定の『下水道ビジョン2100』や『下水道中期ビジョン』などの趣旨を踏まえ策定しています。また、ビジョンの趣旨を踏まえ『枚方市下水道経営計画』を策定します。



3. 枚方市下水道ビジョンの概要

- (1) 枚方市がめざす下水道の役割とビジョン
 - ・自然環境の保全（分流式下水道を採用）
 - ・快適な生活環境の創造
 - ・安全、安心な市民生活の確保
 - ・枚方市ビジョンの位置付け（計画体系）
- (2) 枚方市下水道事業の歩み
 - ・下水道事業の経過
- (3) 枚方市の下水道の状況と課題
 - ・汚水事業
 - ・雨水事業
 - ・経営健全化に向けた取組
- (4) 課題の解決に向けた方針
 - ・汚水の整備方針
 - ・浸水対策、雨水整備の方針
 - ・経営の健全化に向けた方針

4. 下水道経営計画の概要

- (1) 経営計画の基本方針
 - ・経営計画を策定するにあたっての基本的な方針は、市民のみなさんに将来にわたって安定的にサービスを提供することにあります。そのため、
 - ① 新規の整備を進めるとともに、施設の改築・更新を計画的に実施します。
 - ② 下水道事業の経営の健全化を進めるため、支出（経費）の削減と収入（財源）の確保を図ります。

(2) 経営計画のフレーム

経営計画では、ビジョンの「課題と解決に向けた方針」（汚水整備の方針、浸水対策・雨水整備の方針、施設の改築更新の方針、業務の効率化と収入の確保の方針等）のより具体的な方向性を経営の視点で整理を行い、財政収支計画とともに経営計画として示します。

